

課題番号	研究課題名	研究代表者	評価結果
13851002	複雑系空間経済学の構築と発展	藤田 昌久(京都大学・経済研究所・教授)	A+
<p>(意見等)</p> <p>本研究は、A. 一般的基礎理論、B. 産業集積、C. 都市システム、D. 国際地域経済システム、E. 経済立地と交通・通信システムの5つの分野・側面で成果を上げることを通じて、空間経済学の一般理論を構築することを目的としていた。このうち、A,B,C の3つの分野では、極めて学問的水準の高い成果が得られ、この研究目的への貢献は、期待した以上のものであったと評価できる。D やE に関しても、個別には非常に優れた論文等の成果を生みだしている。</p> <p>これらの成果に対する評価は、当該分野の代表的なジャーナルにおける多数の論文採択、一流の学会でのモノグラフ・シリーズへの採択、及び、数多くのメンバーによる学会賞等の受賞等からも知ることができる。これらを通じて、この研究分野へ多くの若い研究者を引きつけつつあることも本研究の貢献であるといえる。また、本研究は、理論研究を主体とするため、一般への普及・波及については若干の困難が予想されたが、マス・メディアへの発表等の努力が行われた。</p> <p>これらのことを総合すると、本研究は、全体としても、期待された以上の成果を達成し得たと評価できよう。</p>			